

新人写真家の登竜門「写真新世紀」の 30 周年記念展を 2 会場で開催 歴代受賞者の中から一般投票で選ばれた受賞作品とグランプリ受賞作品を展示

キヤノンは、1991 年の発足から 30 年にわたり推進してきた、新人写真家の発掘・育成・支援を目的とした文化支援プロジェクト「写真新世紀」のこれまでの歩みを振り返る「写真新世紀 30 年の軌跡展－写真ができること、写真でできたこと」を開催します。東京都写真美術館（恵比寿）にて 2022 年 10 月 16 日（日）から 11 月 13 日（日）まで、キヤノンギャラリー S（品川）にて 10 月 13 日（木）から 11 月 22 日（火）まで開催し、2 会場で異なる展示を行います。



「写真新世紀 30 年の軌跡展」キービジュアル



1992 年に開催した第 1 回の受賞作品展の様子

1. 一般投票で選ばれた 10 名の受賞作品展と 2021 年グランプリ受賞者の新作個展（東京都写真美術館）

東京都写真美術館では、歴代受賞者の中から一般投票で選ばれた 10 名の受賞作品展と、最後の公募となった 2021 年グランプリ受賞者 賀来 庭辰氏の新作個展『夜』を同時開催します。なお、「写真新世紀」のホームページ上で実施した一般投票※1によって選ばれた 10 名は下記の通りです。（五十音順／敬称略）

青山 裕企（2007 年優秀賞）、新垣 尚香（2005 年優秀賞）、大森 克己（1994 年優秀賞）、奥山 由之（2011 年優秀賞）、澤田 知子（2000 年特別賞）、高島 空太（2016 年優秀賞）、中村 ハルコ（2000 年グランプリ）、蜷川 実花（1996 年優秀賞）、長谷波 ロビン（2012 年優秀賞）、浜中 悠樹（2012 年優秀賞）

また、関連イベントとして、10 月 16 日（日）に上記の受賞作品展の出展者および 2021 年グランプリ受賞者によるアーティスト・トークを行います。加えて、11 月 5 日（土）には歴代受賞者によるトークショー、翌 6 日（日）には歴代審査員によるトークショーや写真レクチャー、11 月 13 日（日）には歴代受賞者による受賞作品および新作に関するスライド&トークショーを開催します。

2. 歴代のグランプリ／準グランプリ受賞者の受賞作品展（キヤノンギャラリー S）

キヤノンギャラリー S では、1992 年から 2021 年までの歴代のグランプリ／準グランプリ受賞者のうち、31 組の受賞作品展を開催します。また、関連イベントとして、10 月 29 日（土）に歴代のグランプリ／準グランプリ受賞者によるアーティスト・トークを開催します。受賞年度の異なる歴代受賞者が、受賞時のエピソードやその後の活動などについて語ります。

※1. 2021 年 10 月 16 日から 2022 年 5 月 25 日にかけて実施。

* アーティスト・トーク、トークショー、写真レクチャー、スライド&トークショーなどの関連イベントの観覧は「写真新世紀」ホームページから事前予約が必要です。

* 新型コロナウイルス感染症などの影響により、「写真新世紀 30 年の軌跡展－写真ができること、写真でできたこと」および関連イベントの中止、または日時の変更や定員の調整などを行う可能性があります。最新情報については「写真新世紀」ホームページをご確認ください。

〈「写真新世紀 30 年の軌跡展－写真ができること、写真でできたこと」開催概要〉

1. 東京都写真美術館会場

- 歴代受賞者の中から一般投票で選ばれた 10 名の受賞作品展および 2021 年グランプリ受賞者の新作個展

日 時 : 10 月 16 日 (日) ～11 月 13 日 (日) 10:00～18:00 (木・金曜日は 20:00 まで)
* 毎週月曜日は休館日 (月曜日が祝日の場合は開館し、翌平日休館)

会 場 : 東京都写真美術館 地下 1 階展示室
東京都目黒区三田 1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 TEL 03-3280-0099
JR「恵比寿駅」より徒歩約 7 分、東京メトロ日比谷線「恵比寿駅」より徒歩約 10 分

内 容 : 歴代受賞者の中から一般投票で選ばれた 10 名の受賞作品展
2021 年 (第 44 回公募) グランプリ受賞者 賀来 庭辰氏の新作個展

主 催 : キヤノン株式会社

共 催 : 東京都写真美術館

観覧方法 : 事前予約不要

入 場 料 : 無料

- 受賞作品展 出展者 (歴代受賞者の中から一般投票で選ばれた 10 名) * 五十音順 (氏名) / 敬称略

青山 裕企 (2007 年優秀賞) 新垣 尚香 (2005 年優秀賞) 大森 克己 (1994 年優秀賞)
奥山 由之 (2011 年優秀賞) 澤田 知子 (2000 年特別賞) 高島 空太 (2016 年優秀賞)
中村 ハルコ (2000 年グランプリ) 蜷川 実花 (1996 年優秀賞) 長谷波 ロビン (2012 年優秀賞)
浜中 悠樹 (2012 年優秀賞)

- 2021 年 (第 44 回公募) グランプリ受賞者 新作個展

作 者 : 賀来 庭辰

タイトル : 『夜』

制作意図 : 春が終わり、夏が来るあいだの夜の記録。
友人に子どもが生まれると聞いた私は、その子が生まれるまでの夜を撮影した。
私が住む東京から、その子が生まれる土地へ移動しながら。
どこにでもある風景が、生まれてくる子どもに出会うまでの道のりとなる。



賀来 庭辰氏の新作『夜』

● 一般投票で選ばれた受賞作品展の出展者および 2021 年グランプリ受賞者によるアーティスト・トーク

日 時 : 10 月 16 日 (日) 15:00~17:30

会 場 : 東京都写真美術館 1 階ホール

内 容 : 一般投票で選ばれた受賞作品展の出展者および 2021 年グランプリ受賞者による受賞作品についてのトークショー

定 員 : 先着 90 名

観覧方法 : 事前予約制。申込方法は 9 月 26 日 (月)「写真新世紀」ホームページに掲載予定

入 場 料 : 無料

● 歴代受賞者によるトークショー

日 時 : 11 月 5 日 (土) 15:00~16:30

会 場 : 東京都写真美術館 1 階ホール

内 容 : 大森 克己氏 (1994 年優秀賞)、佐内 正史氏 (1995 年優秀賞)、奥山 由之氏 (2011 年優秀賞) によるトークショー

定 員 : 先着 90 名

観覧方法 : 事前予約制。申込方法は 9 月 26 日 (月)「写真新世紀」ホームページに掲載予定

入 場 料 : 無料

● 歴代審査員によるトークショー／写真レクチャー

日 時 : 11 月 6 日 (日) 14:00~15:30、16:00~17:30

会 場 : 東京都写真美術館 1 階ホール

内 容 : 「写真・美術の現在と未来ー写真新世紀を振り返って」

14:00~15:30

1991 年の第 1 回公募から 2009 年の第 32 回公募まで審査員を務めた、飯沢 耕太郎氏 (写真評論家) と南條 史生氏 (美術評論家) のトークショー

16:00~17:30

1996 年の第 13 回公募のグランプリ受賞者であり、2008 年の第 31 回公募、2015 年の第 38 回公募で審査員を務めた、野口 里佳氏 (写真家) による写真レクチャー。これまでの自身の作品や歩みについて語ります。

*ご参考 同美術館 2 階展示室で開催される野口氏の個展「野口里佳 不思議な力」(主催:東京都、東京都写真美術館)に、グランプリ受賞作品「潜ル人」も展示予定です。

詳細: <https://topmuseum.jp/contents/exhibition/index-4270.html>

定 員 : 各回先着 90 名

観覧方法 : 事前予約制。申込方法は 9 月 26 日 (月)「写真新世紀」ホームページに掲載予定

入 場 料 : 無料

● 歴代受賞者によるスライド&トークショー

日 時 : 11 月 13 日 (日) 15 : 00～17 : 30
 会 場 : 東京都写真美術館 1 階ホール
 内 容 : 「もう一度聴いてみたい、あなたのプレゼンテーション」
 歴代受賞者 10 名 (調整中) による受賞作品および新作に関するスライド&トークショー
 定 員 : 先着 90 名
 観覧方法 : 事前予約制。申込方法は 9 月 26 日 (月) 「写真新世紀」ホームページに掲載予定
 入 場 料 : 無料

2. キヤノンギャラリー S 会場

● 歴代のグランプリ／準グランプリ受賞者の受賞作品展

日 時 : 10 月 13 日 (木) ～11 月 22 日 (火) 10 : 00～17 : 30
 * 毎週日曜日・祝日は休館日
 会 場 : キヤノンギャラリー S
 東京都港区港南 2-16-6 キヤノン S タワー1 階 TEL 03-6719-9021
 JR「品川駅」港南口より徒歩約 8 分、京浜急行「品川駅」より徒歩約 10 分
 内 容 : 1992 年から 2021 年までの歴代のグランプリ／準グランプリのうち、31 組の受賞作品展
 主 催 : キヤノン株式会社
 共 催 : キヤノンマーケティングジャパン株式会社
 観覧方法 : 事前予約不要
 入 場 料 : 無料
 U R L : <https://canon.jp/personal/experience/gallery/archive/newcosmos-30th>

● 受賞作品展 出展者 (歴代のグランプリ／準グランプリのうち 31 組) * 受賞年度順／敬称略

1992 年	木下 伊織	2003 年	内原 恭彦	2013 年	鈴木 育郎
1993 年	市川 綾子	2004 年	椎名 (川村) 素代	2014 年	須藤 絢乃
			滝口 浩史		
1994 年	熊谷 聖司	2005 年	小澤 亜希子	2015 年	迫 鉄平
1995 年	ヒロミックス	2006 年	高木 こずえ	2016 年	金 サジ
1996 年	野口 里佳	2007 年	黒澤 めぐみ	2017 年	トロン・アンステン & ベンヤミン・プライトコプフ
			詫間 のり子		
1997 年	矢島 慎一	2008 年	秦 雅則	2018 年	ソン・ニアン・アン
1998 年	柏 亜矢子	2009 年	クロダ ミサト	2019 年	中村 智道
1999 年	安村 崇	2010 年	佐藤 華連	2020 年	樋口 誠也
2000 年	中村 ハルコ	2011 年	赤鹿 麻耶	2021 年	賀来 庭辰
2002 年	吉岡 佐和子	2012 年	原田 要介		

* 2001 年はグランプリ／準グランプリともに該当者なし。

● 歴代のグランプリ／準グランプリ受賞者によるアーティスト・トーク

日 時 : 10月29日(土) 13:30～(調整中)

会 場 : キヤノン S タワー 3 階 キヤノンホール S

内 容 : 「写真ができること、写真でできたこと」

受賞作品展に出展する歴代のグランプリ／準グランプリ受賞者(調整中)によるトークショー

定 員 : 先着 100 名

観覧方法: 事前予約制。申込方法は9月26日(月)「写真新世紀」ホームページに掲載予定。

入 場 料 : 無料

〈「写真新世紀」とは〉

「写真新世紀」は、写真表現の可能性に挑戦する新人写真家の発掘・育成・支援を目的としたキヤノンの文化支援プロジェクトです。1991年のスタートから公募を終了した2021年までの30年間、公募形式によるコンテストを実施し、受賞作品展の開催や受賞作品集の制作、ホームページでの情報発信など、受賞者の育成・支援活動を総合的に行うことで、次世代の写真表現を切り開く新しい才能を発掘し、写真界に新風を吹き込む活動を展開してきました。これまでに実施した44回の公募の応募者総数は35,550名(組)に上り、国内外で活躍する優秀な写真家を多数輩出しました。

〈東京都写真美術館 受賞作品展 出展者氏名・展示作品〉 *五十音順(氏名) / 敬称略



青山 裕企 (2007 年優秀賞)



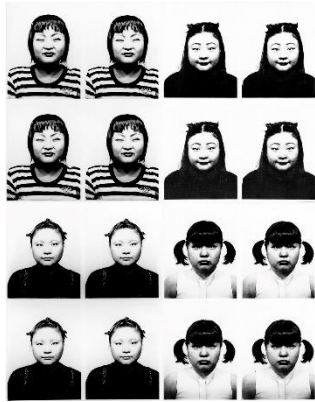
新垣 尚香 (2005 年優秀賞)



大森 克己 (1994 年優秀賞)



奥山 由之 (2011 年優秀賞)



澤田 知子（2000 年特別賞）



高島 空太（2016 年優秀賞）



中村 ハルコ（2000 年グランプリ）



蜷川 実花（1996 年優秀賞）



長谷波 ロビン（2012 年優秀賞）



浜中 悠樹（2012 年優秀賞）

〈キャノンギャラリー S 受賞作品展 出展者氏名・展示作品（一部）〉 *五十音順（氏名）／敬称略



赤鹿 麻耶（2011 年グランプリ）



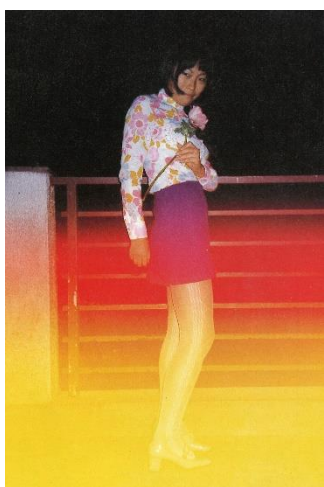
須藤 絢乃（2014 年グランプリ）



高木 こずえ（2006 年グランプリ）



野口 里佳（1996 年グランプリ）



ヒロミックス（1995 年グランプリ）



安村 崇（1999 年グランプリ）